

目 次

【招待講演】

鷺谷 威（名古屋大学 減災連携研究センター）	1
地震発生の長期確率評価とその問題点	
小林 健一郎（神戸大学 都市安全研究センター）	10
物理モデルによる最悪クラス台風推定と確率降水量	
田中 茂信（京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター）	13
閾値超過資料による気象官署降水量の長期変化	
西郷 達彦（山梨大学 医学工学総合研究部）	20
最高記録と極限定理	
北野 利一（名古屋工業大学 社会工学専攻）	
田中 茂信（京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター）	
志村 隆彰（統計数理研究所 リスク解析戦略研究センター）	31
報告：数学協働ワークショップ	
「甚大災害の外力想定に必要となる極値統計解析法の背景と活用」	
北野 利一（名古屋工業大学 社会工学専攻）	37
R 年確率外力に対するパラドックス	
渋谷 政昭（慶應義塾大学 名誉教授）	42
ホコとタテ (防災と極値統計)	
高橋 倫也（神戸大学 名誉教授）	56
上位 r 個を用いる極値データ解析	
志村 隆彰（統計数理研究所）	70
最大値吸引領域の離散化に関する話題	
外狩 麻子（東日本旅客鉄道（株）JR 東日本研究開発センター）	78
2014 年 2 月の大雪記録を今後に活かすためには？	
北野 利一（名古屋工業大学 社会工学専攻）	84
レベル超過の生起率を対象にした 2 標本問題	